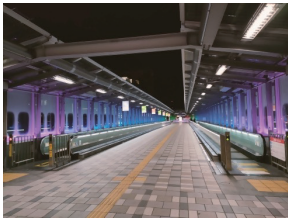


2月最終日は「世界希少・難治性疾患の日(RDD)」

毎年2月最終日は、「世界希少・難治性疾患の日(RDD: Rare Disease Day)」です。希少疾患や難病への理解を深める日として、北九州市でもライトアップなどの啓発活動を行っています。



▲小倉駅・黒崎駅周辺ライトアップ(画像は小倉駅周辺)



▲総合保健福祉センターの啓発横断幕

希少・難治性疾患(難病)とは?

発病の仕組みが明らかでなく、治療法が確立していない、長期療養を必要とする希少な疾病です。北九州市には9304人(※)の患者がいます。

症状に個人差があり、見た目で分かりにくいため、周囲の理解が得られず、本人は不安を抱えていることがあります。

※令和7年3月31日現在の特定医療費(指定難病)受給者証所持者数

難病相談支援センターとは?

病気の治療だけでなく、精神的・経済的・社会的にも悩みや不安を抱える難病患者の皆さんや家族が、安心して療養生活を送れるよう支援を行う窓口です。治療や介護、就労などの相談に応じています。相談は無料。プライバシーは守られますので、気軽にご相談ください。

難病医療講演会

「IBD(炎症性腸疾患)の診断と治療について」

講師は戸畑共立病院消化器病センター医師の酒見亮介さん。2月1日(日)14時～16時、総合保健福祉センター2階(小倉北区馬借一丁目)で。定70人。申1月23日までにネットか533・6356(基本事項を記入)で。

問 難病相談支援センター 小倉北区馬借一丁目7-1 総合保健福祉センター6階
☎522・8761 ☎533・6356
【受付時間】月～金曜日(祝・休日、年末年始は除く)の8時30分～17時15分

「私らしい未来につながる終活フェア」開催

北九州市では、市民の皆さんが安心してこれからの人生を自分らしく歩めるよう、終活イベント「私らしい未来につながる終活フェア」を開催します。

お米などが抽選で当たるスタンブラリーもあります。

日時

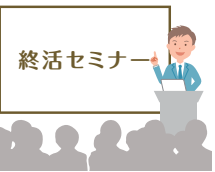
1月28日(水)13時～16時30分

場所

ウエルとばた2・3階(戸畑駅前)

内容

① 各分野の専門家によるセミナー
「終活の基本」「相続の基本」「生前整理」



② 終活のススメ「相談会・展示」

▼個別相談会Ⅱ葬儀・墓・不動産・相続・身元保証の各事業者による終活に関する個別相談 ▼資料・情報コーナーⅡ終活に役立つパンフレットの配布など。

③ 終活の入門講座

エンディングノートの書き方講座や、ゲーム形式で楽しみながら自分らしい人生の最期について考える体験など。

共通申①は必要。詳細は問を。



▲申し込みなど詳細はコチラから

問 保健福祉局長寿社会対策課 ☎582・2407

市政 フラッシュ

藤井菜々子さんに市民スポーツ大賞を授与しました!

銅メダル獲得!

北九州市立高校出身の藤井菜々子さんが、東京世界陸上女子20km競歩競技で日本新記録(1時間26分18秒)を樹立し、銅メダルを獲得しました。

昨年12月の武内市長への報告の際、「北九州市民スポーツ大賞」の授与式が行われました。



問 都市ブランド創造局スポーツ振興課 ☎582・2395

このコーナーでは、北九州市の最新の取り組みや話題の出来事などをご紹介します。

「北九州市『クリーンタウン』プロジェクト」始動!

市内では昨年、「クロサキスイッチ」やクリスマスマーケット、「ワールドスケートボード」などが開催され、大いににぎわいました。

このにぎわいを「選ばれ続ける確かな力」へと高め、市民の皆さんなど全ての人が誇れるまちであると実感できるよう、「北九州市『クリーンタウン』プロジェクト」として3つのプロジェクトを進めていきます。

① 客引きゼロ

「客引きゼロパートナーシップ北九州」を発足しました。事業者、警察と連携・協働して、悪質な客引き行為を徹底的に抑止することで、安全・安心な繁華街をつくっていきます。

② まち美化

オフィス街で行われる清掃活動等への参加を呼びかけるなど、官民連携による取り組みを強化し、モラル・マナーの向上を図っていきます。

③ 除草・防草

「(仮称)雑草対策の基本戦略」を策定し、道路・河川・公園の雑草対策を効果的・効率的に行うことで、市民の皆さんの安全や景観に配慮したまちづくりを進めていきます。

問 ①について 総務市民局安全・安心推進課 ☎582・2911
②について 環境局業務課 ☎582・2180
③について 都市整備局総務課 ☎582・2984

